

JSG夏祭り

～今年も賑やかに開催されました～



お祭りの定番 綿あめコーナーには長い行列



今年は風船アートの腕がさらに向上？



手作り飛行機を運動場で。うまく飛ぶかな？



おしりたんてい お母さんの熱演に
子どもたちも引き込まれて



炭坑節を輪踊り。
和太鼓のリズムが心地よい



お楽しみラッキードロー
期待にわくわくどきどき。

7月9日(土)、今年もJSG夏祭りが開催されました。JSG夏祭りは保護者のボランティアが運営する出店コーナーを回って楽しむ催しです。子どもたちは時期が近づくと、休憩時間にお祭りを楽しみにするおしゃべりで盛り上がり、一緒に回る約束を交わすなどして心待ちにしていました。

出店は、食べ物コーナーと遊びコーナーに分かれています。綿あめコーナーには、子どもたちの長い行列ができ、係りのお父さんが器用に作った綿あめをおいしそうに食べていました。係りのお母さんたちが工夫して作るダンボールミステリーは毎年大人気です。今年も長い入場待ちの列ができていましたが、中から聞こえる悲鳴に、入場する前から子どもたちの期待感・不安感が爆発です。新企画ゴム動力飛行機コーナーも用意した数が全てなくなってしまった人気で、風に乗った飛行機が運動場の空に舞い上がりました。おやじの会のバルーンアートや、読み聞かせの会のコーナー也大盛況でした。

午後からは輪になっての盆踊り。中央に据えられた和太鼓を炭坑節のリズムで中学生が力強くたたき、浴衣を着た小学生・中学生が一緒になって二重三重の輪を作って踊る姿にギャラリーから見ている親御さんの顔もほころびます。

お祭りの最後を締めくくったのは恒例「ラッキードロー」次々に発表される景品と当選番号に会場がどよめき、子どもたちの期待が最高潮に達します。

今年度の夏祭りも無事に終わることができました。これも中心になって準備したPTA役員の方々、運営ボランティアとして参加された保護者のおかげです。そして、楽しい一日を提供して下さった協賛企業の皆様のご協力があったことです。改めて皆様に御礼申し上げます。